

# 核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

2021年原水爆禁止



高野町役場出る宣伝カー



高野町街道を走る宣伝カー



丹生川の上を泳ぐ鯉のぼり

5月8日(土) 国民平和大行進・宣伝カー  
九度山町 10時20分  
高野町 13時20分に走りました。



九度山町庁舎前 送り出し式(宣伝カー)

5月8日(土) 平和行進・宣伝カーは、九度山町と高野町に入りました。10時、九度山町庁舎前での送り出し式。進行は大城伊都原水協事務局長です。主催者の挨拶の後、団体代表として伊丹町議が挨拶しました。最後に大城事務局長が町長メッセージを代読。又、町長と議長より役職署名を頂いた事を報告しました。町長一言メッセージには「核兵器禁止条約に署名及び批准する政治の実現を望みます」と書かれていました。役場では、「募金箱」を回収し、意見広告ポスターを渡しました。宣伝カーは、庁舎前を出発、九度山商店街(真田のみち)を抜けて、丹生川の上で泳ぐ鯉のぼりを見、九度山の道の駅周囲を走りました。

九度山町より約1時間、宣伝カーは高野山へと走ります。高野山は昨年より人は増えていましたが、3年前の賑わいは全くありません。13時、庁舎前で送り出し式。主催者の報告で「全国に先駆け、全ての市町村での平和行進がこの高野山から1979年に始まりました」と紹介。町長メッセージは「高野町としまでも広島・長崎の惨劇を二度と繰り返さないという新たな決意を込めてこの平和行進を通じて、より一層平和への願いがさらに大きく広がりますことを心より願っています」と。高野町役場でも意見広告ポスターを渡し、「募金箱」を回収しました。宣伝カーは庁舎前を出、高野山街道を走ります。途中、自転車に乗った子ども達が手をふり歓迎してくれました。

5月10日(月) 宣伝カーはかつらぎ町に入ります。 県原水協事務局